



部署ごとの業務進捗を見える化

CASE 1 京屋染物店

株式会社京屋染物店は、半纏(はんでん)や浴衣などの祭り用品のオーダーメイドを中心に、染物のデザインから縫製までを一貫して行う全国でも数少ない染工場。大正8年に創業、創業100年を超える老舗企業だ。先代の跡を継ぎ現社長となった蜂谷センパイは、お客様の声をそのままのつくり方に反映させた、縫製の技術を若い世代にも伝承していきたいという強い思いを持っていた。そのため染色以外の業務も内製化を図り、現在では営業・デザイン・縫製・染色の4部署で、16名の従業員を抱えている。複数部署を抱える体制となった同社は、部署や従業員間の情報共有において、課題に直面することになった。

「注文の納期や、工程の進み具合がともに見えづらかったです。何かトラブルが発生した際も、どんな問題が起きているのか把握できなかったり、そもそも問題があること自体がわからなかったりしました」

正確な納期や進捗が見えづらことは、顧客からのニーズに十分に答えられないことにつながった。

「それぞれの工程で、どのくらい作業時間に余裕があるかわからないので、全部の部署が納期を余計に長く見積もってしまう。本来であれば1、2週間で納品できるようなお仕事でも、お客様には『納期1ヶ月です』とお伝えすることになってしまっています。お急ぎで品物が欲しいお客様にも、『最短〇日でお仕上げできます』といったコミニケーションができない。むしろ『では、結構です』となってしまいますよね。本来であればお受けできていた注文も、お断りしてしまうという状況だったんです」

Kintone導入後、新規案件の発生や部署ごとの業務進捗が見える化されたことにより、もたらされた恩恵はさまざま。

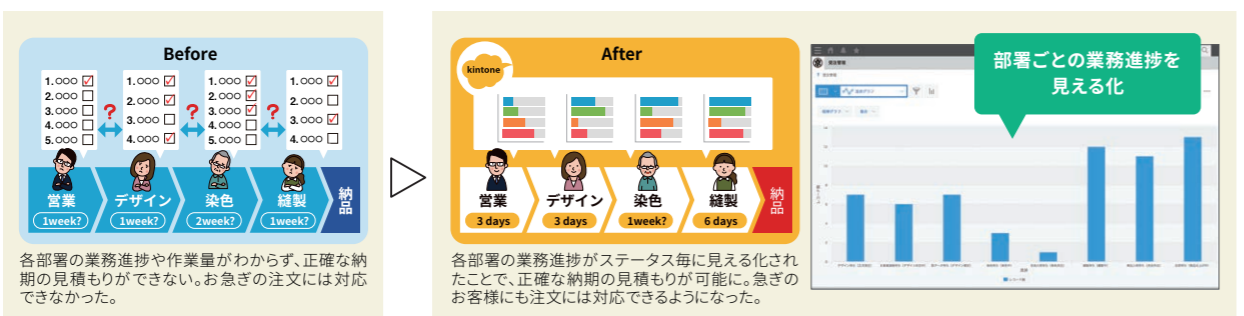
まず、負担が大きくなっている部署を他部署が手伝えるなどの協力体制が生まれ、大幅な納期短縮を実現した。

「皆の仕事量がきちんと把握できる分、むだな余裕をもたせずに、正確に納期を見積もることができるようになりました。その分、これまではお断りせざるを得なかったような納期の短い注文が入った時も、この期間ならできます」とお受けできるケースがグッと増えました。業務時間もすいぶん短縮できて、以前は夜中の12時過ぎまで残って仕事をしていたこともあったくらいだったのですが、今ではどの部署の従業員もほとんど17時には終業していますね」

「Kintone上のグラフや進捗を見ながら、『今ここでタスクが滞っているけれど、後工程をどうしますか?』というような部署をまたいだ話し合いが、すぐにできるようになりました。システム上での情報共有が、対面でのコミニケーションにも良い影響を与えましたね」

在庫の適正化によるキャッシュフロー改善も相まって、Kintone導入後の繁忙期の売上は例年の1.5倍、創業以来最高の売上を達成したそうです。

「今までは考えられない収益でした。この経験により、当社のポテンシャルがわかりましたね。部署毎バラバラに仕事をして、全体の状況が見えていなかった時には、こんな収益を上げられなかったと思います」



業務まるごと

見える化

導入して3ヶ月。
kintoneの運用も軌道にのりはじめ、
だんだん導入効果を実感できるよう
なってきたのではないのでしょうか。
アプリに磨きをかけてみましょう。
第1歩目は、kintoneの機能を上手に使うって、
「業務まるごと見える化」に成功した
センパイの事例をご紹介します。



税関パスの申請状況を見える化

CASE 2 日本空港ビルデング

羽田空港旅客ターミナルを中心に「施設管理運営」「物品販売」「飲食」の各事業を展開している日本空港ビルデング株式会社では、成田国際空港の免税店なども物販店舗の運営を手掛けているが、免税店への入店の際に必要な税関パスの申請は、臨時パス申請をはじめとした、空港ならではの業務に役立つ「Kintone」を利用しての。

「紙やメールといったアナログな方法で申請依頼が行われていたことで、申請の抜け漏れが発生してしまうことも。なかにはメールでいただいた個人情報そのものが間違っており、臨時パスを受け渡す際にそのミスが発覚、再手続きに時間を要するなど、手続き自体の不備が実際に起こることもあったのです」

臨時パスが返却されない、現場で事故に巻き込まれた可能性も出てくるため、



未回収のたびにインシデントとして現場対応せざるを得ない場面もあったのだ。現在は、臨時パスの申請をはじめ、空港内で行われる工事届やその進捗管理、クレーム報告、酒税申告管理などの業務アプリがKintoneによって作成されている。



「1日多い時で30件ほどの申請を受け付けますが、以前は紙やメールでもらった情報をこちらで転記していました。今では転記がなくなり確認だけで済んでおり、大きく業務効率化につながっています。申請者もタブレットやスマートフォンを使っていつでも情報が入力でき、使い勝手がいいと喜びの声が寄せられています」

なお、Kintoneからリマインダーとしてメールが管理者に一斉通知される仕組みとなっており、返却されていないものがあればインシデント情報として管理者に伝わるようになっています。

案件の進捗状況を見える化

CASE 3 ジーベックテクノロジー

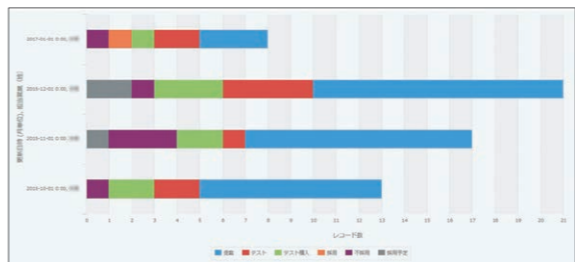


金属やプラスチックを加工したときにできるバリ（の除去は、モノづくりのプロセスにおいて欠かすことのできない重要な作業。このバリ取り・研磨を自動化するための各種ブラシや砥石の開発から製造販売までを手掛けているのが株式会社ジーベックテクノロジーだ。そんな同社では、Kintoneをベースに日々の商談進捗や、商品開発のヒントにも役立つ顧客・案件管理の仕組みを構築している。

起業当初から独自のシステムを開発してきたが、事業が拡大する過程で案件数が増え、顧客対応にあたる営業担当者の数も増加。蓄積された多くの情報を有効活用したいというニーズが顕著になってきたのだ。

「以前は単に情報を書きためておくだけの仕組みでしたが、新商品開発のヒントや新人の営業マンに対するノウハウ提供など、蓄積された情報を有効活用できるようにしたいと考えたのです」

現在は、客先でヒアリングした情報をKintoneに入力できるようになり業務効率がアップ。各案件の進捗フェーズをグラフ



案件の進捗がグラフで一目で把握できる。

「案件の特性上、アプローチしたお客様から1年後に声がかかることも少なくありません。次にいつアプローチしたいのか通知設定できるリマインダー機能を使うことで、適切なタイミングで再度アプローチできるのも便利です。また、案件レコードごとに設置されたコメント機能も有効活用し、ポイントになる情報を書き込んでおくことで情報共有しやすくなりました」

さらに、開発部門やマーケティング部門がKintone内の情報を活用するなど、やりたいことが実現しつつあると高く評価する。

リマインダー通知で優先タスクを見える化

CASE 4 東京山の手 社会保険労務士法人



大手ファーストフードに20年の勤務経験を持つ原センパイが開業し、現在は飲食業を中心とした顧問先の人事・労務問題の解決を支援している東京山の手社会保険労務士法人。本業に注力してもらえよう従業員からの定着支援まで、顧問契約を基本として幅広く事業を展開している。

そんな同事務所では、開業当初から紙やエクセルを用いて顧問先情報や業務進捗管理などを行ってきたが、顧問先が増えるなかで既存の管理方法での限界を感じてきたという。

「事務所スタッフと情報共有するためには、顧問先から届いたメールをその都度転送するといったことを続けてきましたが、その転送作業だけでも多くの時間がかかります」

また、数カ月から長いものだと1年半以上かかる助成金申請のプロセスを管理する際にもエクセルなどが用いられ、提出書類の納期はGoogleのスケジュールに書き込み自らチェックしていくという方法を用いていたという。

「事業規模が拡大し顧問先が増えてくると、作業漏れや記憶違いも発生しやすくなります。顧問先にご迷惑をおかけする前に、スタッフ全員で情報共有しやすい仕組みがないものか、検討していたのです」

そんな折に出会ったのが、Kintoneだった。「社会保険労務士事務所向けのセミナーで、Kintoneを使って業務を円滑に推進するための基盤を構築した事例を他の事務所の先生からお聞きしました。ぜひうちの事務所でもやってみたいと考えたのです」

「たとえ業務プロセスそのものの期間が長くなっても、Kintoneからきちんとアラートが出るように作り込めば、これは便利そうだと直感しました」

雇用契約書作成や助成金申請、給与計算などの業務については、プロセス管理されており、雇用契約書であれば「契約書未作成」「二次チェック中」「お客様確認中」「控え回収済」、助成金申請なら「書類準備手続き中」「労働局提出待ち」「東京都申請待ち」「支給決定待ち」といった形でステータスが設定されている。



特に助成金の申請などは、入社してから助成金が入金されるまでに一年半という長い期間を要するケースも。

「長いお付き合いになります、通知機能のおかげできちんと処理できるようになりました」

「エクセルで管理していた時は、まずはどのファイルが最新なのか探すことから始めなければいけません。今ではすぐに把握できるようにになり、心理的なストレスも軽減できています」と評価する。

「案件の特性上、アプローチしたお客様から1年後に声がかかることも少なくありません。次にいつアプローチしたいのか通知設定できるリマインダー機能を使うことで、適切なタイミングで再度アプローチできるのも便利です。また、案件レコードごとに設置されたコメント機能も有効活用し、ポイントになる情報を書き込んでおくことで情報共有しやすくなりました」

さらに、開発部門やマーケティング部門がKintone内の情報を活用するなど、やりたいことが実現しつつあると高く評価する。



CASE 5 ENECHANGE

国内最大級の電気・ガス代見直しサービスサイト「エネチェンジ」を運営するENECHANGE株式会社は、顧客案件管理にKintoneを活用している。

Kintone導入前は、エクセル形式のスプレッドシートで、数千の顧客を管理していた。どの営業担当が、いつコンタクトを取り、次回の電話はいつなのか、それらを1行でまとめていたのだ。当然データは重くなり、開かなくなることもしばしば。計算式のズレが生じ、誰が更新したのかも分からない。その結果、顧客への連絡が漏れてしまい、顧客から電話がかかってきたこともあるという。

「Kintone導入により、安心して件数を確保する土壌ができました。だからこそ成約を増やすことに挑戦でき、案件数も15倍になりました」

対応スピードも飛躍的に向上している。従来、急ぎの顧客はエクセルデータ上の色を変えて識別していた。しかしKintoneを活用することで、至急フォローを担当者に通知することが可能になった。需要に対する対応は、速ければ速いほど良い。迅速な見積もり提出で、先方の稟議に間に合ったというケースもある。

「もうエクセルを使っていた時の状況には戻りたくないですね」

申請やタスクの進捗管理に便利! プロセス管理を設定しよう

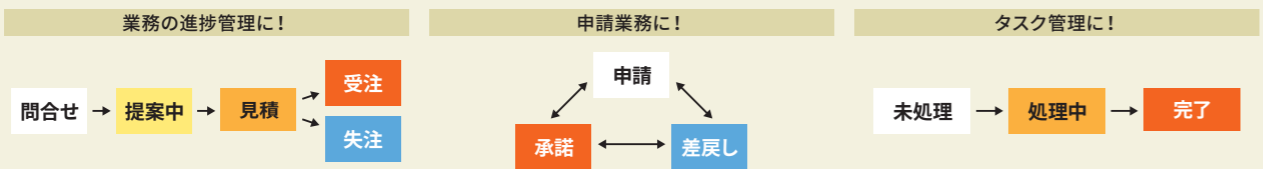
タスク状況をグラフで見える化できる

進捗状況を一覧で見える化できる

タイトル	ステータス	作業員
San Francisco (12/1-19)	未申請 (下書き)	高橋 健太
松山出張 (11/4-9)	上長確認中	和田 一夫 山田 隆志
上海出張	上長確認中	山田 隆志
Cybozu Days 大阪	上長確認中	山田 隆志
大阪イベント対応	承認 (出張費用未申請)	佐藤 昇

スマホからでもステータスを変更できる!

利用シーン



設定方法

「プロセス管理」をアプリで設定しよう!

- アプリ右上から「一般設定」→「プロセス管理」をクリック。
- 「プロセス管理を有効にする」にチェック
このチェック忘れがちです! 要チェック!
- 「ステータス」を設定
プロセスの数だけステータスを設定しましょう。
- 「プロセス」を設定(やや難)
業務プロセスに沿って、条件や担当者を設定してみましょう!
- 「プロセス」を進めてみよう
アプリを公開!
レコードの左上にステータスを進めるボタンができました!

アプリのコメント機能でコミュニケーションが見える化

「案件に必要な書類をすぐに見つけられることができるため、社内のメンバーへの問い合わせも不要です。自宅から業務が円滑に遂行できるようになりました」と評価する。

今ではコメント機能を利用して案件ごとのコミュニケーションも統合され、過去の履歴も一元管理できるなど、他部門にまたがったコミュニケーション基盤としてもKintoneを重宝している状況だ。

CASE 6 NDIソリューションズ

コメント機能で過去の経緯も一元管理。関連情報を分散させず1画面に集約!



「お知らせ事項は事前にアプリのレコードに登録しておくだけで、指定した日時と宛先にお知らせできるので便利です。また、取り下げ日時になると、一覧から外れるよう設定しているため、期限が過ぎたお知らせの取り下げ忘れもなくなりました。過去のお知らせは蓄積されるので検索するのも便利です。レコードを再利用して登録することで、お知らせを準備する時間を短縮できています」

CASE 7 サイボウズ

サイボウズには、全社員向けのお知らせを行うKintoneの「お知らせアプリ」がある。給料支払いのお知らせから、備品棚卸の連絡、システム変更の案内まで、さまざまに利用されている。お知らせを出す側は、通知先の組織やユーザー、通知する日時と取り下げる日時を指定する。指定した日時、宛先に通知される仕組みだ。

社員からの質問を受け付ける場としてフル活用

「お知らせアプリ」のコメント機能は、社員からの質問を受け付ける場としてフル活用している。

「関連するお知らせと同じ画面内でコミュニケーションできるので、情報が分散しませんが、コメント機能を活用するようになってから、他の人の質問が全員と共有できるので、同じ質問が別の人から何度もくることもなくなりました。もしメールを使っていたとしたら、「更新しました」とか「こちらが最新です」とか、件名を工夫していたかもしれませんが、Kintoneなら、常に最新の情報を発信できるので、あとから通知をみた人も混乱しなくて済みます。すごく効率的です」

アプリのコメント欄のここにも注目!

をクリック! コメント欄が隠れて画面がスッキリします!

をクリック! レコードの変更履歴を確認できます!

2

設定方法【レコードの条件で通知する】

レコード条件通知を設定する

- 1 アプリ右上「」マーク横の「」から「通知」→「レコードの条件通知」をクリック。「レコードの条件通知」設定画面にて「追加する」をクリック。通知条件はいくつでも追加可能です。

レコードの条件通知 [?ヘルプ](#) [便利に使おうガイド](#)

レコードが特定の条件を満たしたときに、指定した通知先に通知
例えば、費用の項目に100万円以上の金額が入力されたときに担

追加する

レコードの条件

設定済みのレコードの条件通知はありません。

レコードの通知条件と通知先を設定

- 2 通知の条件と、通知文言、通知先を設定します。
例)「プラン費用が100万円以上」かつ「確度が80%」の案件を「部長・営業部・商談担当者」に通知する

通知条件の設定 「+」で条件を追加できる 通知先の設定

レコードの条件

プラン費用 (以上) 1000000

確度 20% 40% 60% 80% 100%

通知先

ユーザーを追加
または フォームのフィールドを追加

田中マーケティ...

100万円以上の案件です
16:27 by 加藤 美咲

通知文言の設定

通知がきました!

3

設定方法【日時をキーにしてリマインド通知する】

リマインダーの条件通知を設定する

- 1 アプリ右上「」マーク横の「」から「通知」→「リマインダーの条件通知」をクリック。「リマインダーの条件通知」設定画面にて「追加する」をクリック。通知条件は10個まで追加可能です。

リマインダーの条件通知 [?ヘルプ](#) [便利に使おうガイド](#)

指定したフィールドの日付や日時が近づいたとき、もしくは過ぎている
例えば、締切の3日前に担当者に通知する、といった設定が可能です。

追加する

リマインダーの条件

設定済みのリマインダーの条件通知はありません。

リマインド時刻のタイムゾーン

レコードの通知タイミングを設定

- 2 通知の条件と、通知文言、通知先を設定します。
例)「契約更新日の7日前」の「12:00」に「部長・営業部・商談担当者・更新者」に通知する。

通知のタイミング 通知先の設定

リマインドの条件

契約更新日 7日 前 12:00

通知のタイミング

当日に通知する場合は、日付に「0」を設定します。

通知の条件

すべてのレコード

通知文言の設定

契約更新の7日前です

リマインド時刻のタイムゾーン

[JTC+09:00] 大阪、札幌、東京

通知の条件を設定

- 3 通知の条件を設定できます。デフォルトで設定されている「すべてのレコード」をクリックし、条件を設定します。

追加する

リマインダーの条件

通知のタイミング

契約更新日 7日 前 0:00

通知の条件

すべてのレコード

通知文言の設定

契約更新の7日前です

「保存」をクリック!

- 4 設定画面右下の「保存」をクリック後、右上の「アプリを更新」で設定完了です。

通知がきました!

基本契約
契約管理
契約更新の7日前です
0:00

アプリで通知を設定しよう

タスクの対応漏れを防げる!

通知一覧でタスク漏れを防げる! 通知は分類して優先度を整理できる! スマホでリアルタイムに通知をうけとれる

利用シーン

顧客情報登録時に通知! 100万以上の案件で通知! 契約更新の1週間前に通知!

1

設定方法【アプリ操作時に通知する】

「条件通知」をアプリで設定しよう!

- 1 アプリ右上から「通知」→「アプリの条件通知」をクリック。

この一覧の設定を開く

現在の列をアプリ設定に保存

アプリ設定

フォーム

一覧

グラフ

設定

カスタマイズ/サービス連携

アクセス権

アプリの条件通知

通知

「アプリの条件通知」の設定

- 2 レコード追加、編集、コメント書き込み、ステータスの更新など、アプリに対する操作が行われたときに通知ができます。

アプリの条件通知 [?ヘルプ](#) [便利に使おうガイド](#)

アプリに対する操作 (レコード追加、コメント書き込みなど) が行われたときに、指定した通知先に通知することができます。例えば、レコードが追加されたとき担当者に通知する、といった設定が可能です。

通知先と条件

ユーザー、組織、グループ、またはフィールドで、通知先を設定します。

ユーザーを追加

または フォームのフィールドを追加

通知先

更新者

作成者

コメントを書き込んだユーザーは、そのレコードにコメントが書き込まれたときに通知を変更する

チェック

アプリの設定に戻る

キャンセル

保存

通知先の設定

- 3 特定のユーザー名や組織名を検索して追加できます。「下位組織に通知する」にチェックをいれると、子組織にも通知できます。さらに、「フォームのフィールドを追加」から、レコードのデータ内のユーザーに通知することができます。「ユーザー選択フィールド」を利用しているフィールドを選択できます。

特定のユーザー・組織に通知

通知先と条件

ユーザー、組織、グループ、またはフィールドで、通知先を設定します。

ユーザーを追加

または フォームのフィールドを追加

通知先

部長

営業部

田中 聡

加藤 美咲

下位組織に通知する

田中 聡

加藤 美咲

更新者

作成者

知覚者

レコード追加

レコード編集

コメント書き込み

ステータス

レコード追加

レコード編集

コメント書き込み

ステータス

レコード追加

レコード編集

コメント書き込み

ステータス

「ユーザー選択フィールド」を選択できる

フォームのフィールドを追加

ユーザー選択フィールド

更新者

作成者

知覚者

レコード追加

レコード編集

コメント書き込み

ステータス

レコード追加

レコード編集

コメント書き込み

ステータス

チェックをいれると「子組織」に通知できる

Webで公開中!

設定方法をもっと詳しく知りたい場合は、便利に使おうガイドブック!

「kintone 便利に使おうガイドブック」で検索!

機能別に全部で9冊

